



高き理想

卒業生による合格体験講話（3月19日） [2年次]

3月に卒業し、以下の大学・学部・学科・選抜方法で合格した先輩を招き、体験談を聞きました。

山形大・地域教育・児童教育・学推Ⅱ／東北大・法・一般／宇都宮大・国際・一般／新潟大・医・保健－看護・学推Ⅰ／山形大・医・看護・学推Ⅱ／山形県立保健医療大・保健医療・看護・学推／宮城教育大学・教育・教育－初等教育(理系)・一般／東北大・薬・一般／新潟大・医・保健－検査技術・一般

生徒は、文型・看護志望・理型の3つの部屋に分かれ、自分の志望と照らし合わせながら耳を傾けました。



進路決定までの道のりや学習法などについて、様々な話がありましたが、多くに共通していたのは、「なぜその答えになるのか」を「考え」「納得する」ことが大切であること、「始業前の時間を有効に使う」こと、「授業を大切にすること」でした。また、この春の時期の大切さも強調されていました。計画を立てて学習に励むだけでなく、少し時間のあるこの時期に志望する分野の本や資料を読んだり、大学や学問についてさらに調べたりもしてほしいと思います。



卒業生による合格体験講話（3月19日） [1年次]

1年次生は、2つの場所に分かれ、以下の進路志望を達成した先輩の話を見聞しました。

東北大・経済(文系)・AOⅢ／山形大・地域教育・児童教育・学推Ⅱ／慶應義塾大・法・法律・一般／山形大・医・看護・学推Ⅱ／東北大・医・保健－検査技術・AOⅡ／新潟大・理・理・一般



全体への話の後には、講師ごとに小グループで質疑応答を行いました。大学だけでなく入試の方法などについても、それぞれ詳しく聞くことができました。友人と共に切磋琢磨したという話も複数人から聞きました。

話を参考に、この春から何か一つでも自分の行動を変えていきましょう。



内容についての質問やご意見は
進路指導課 竹田 までお知らせください。